

13 次の(1), (2)の各問い合わせに答えなさい。

(1) 表と裏の出方が同様に確からしい硬貨があります。この硬貨を続けて投げたところ、はじめから3回続けて表が出ました。さらにもう1回投げて、4回目の表と裏の出方を調べます。4回目の表と裏の出る確率について、下のアからエまでの中から正しいものを1つ選びなさい。

ア 表の出る確率の方が裏の出る確率よりも大きい。

イ 表の出る確率の方が裏の出る確率よりも小さい。

ウ 表の出る確率と裏の出る確率は等しい。

エ 表の出る確率と裏の出る確率の大小は決まらない。

(2) 1から13までの数字が1つずつ書かれた13枚のカードがあります。

この13枚のカードをよくきって1枚ひくとき、カードに書かれた数字が5または11である確率を求めなさい。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13